

# 本庄市国民健康保険第2期データヘルス計画 概要版

令和3年3月 本庄市保健部保険課

## 計画の背景と目的

近年、保険者が健康や医療に関する情報を活用して被保険者の健康課題の分析、保健事業の評価等を行うための基盤整備が進んでいます。

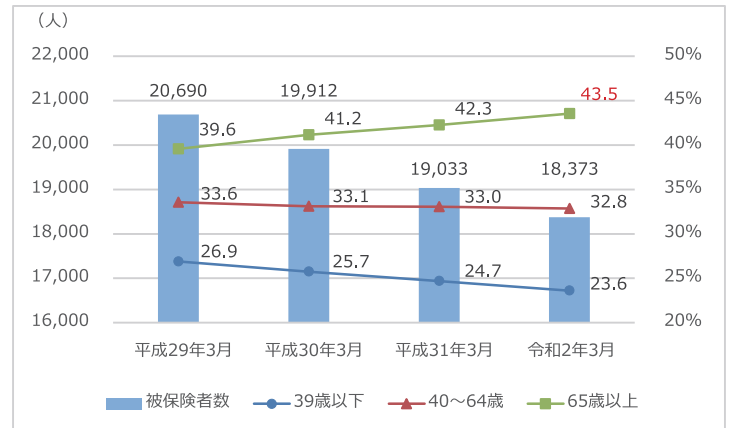
本市においては、平成29年3月に本庄市国民健康保険データヘルス計画（計画期間：平成29年度から令和2年度まで。以下「第1期計画」という。）を策定し、保健事業を実施してきました。第1期計画の結果・評価と、国が示す方針を踏まえ、被保険者の健康増進、健康寿命の延伸を図り、保険財政の健全化を目指すため、第2期データヘルス計画（計画期間：令和3年度から令和7年度まで）を策定しました。

## 本庄市の現状

### 国保加入者の推移

本市の被保険者数は減少しています。被保険者数の推移を年代別にみると、65歳以上の高齢者の占める割合は増加しており、令和2年3月は43.5%となっています。

図-5 国保加入者の推移



調査基準日は各年の3月31日

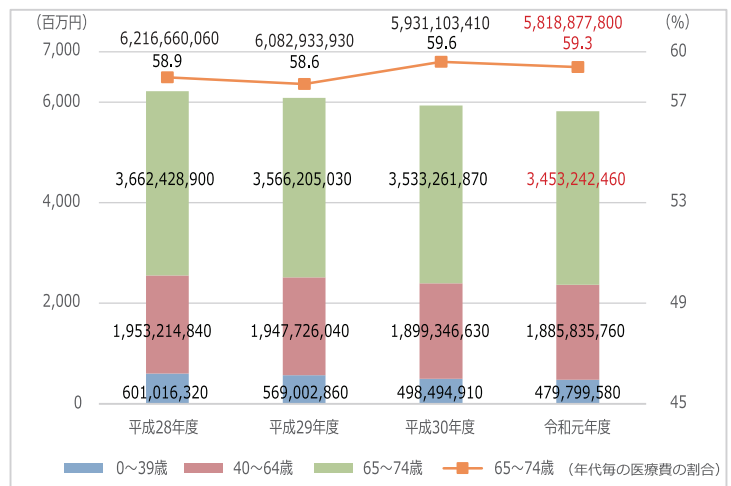
資料：本庄市「年齢別男女別被保険者数調（医療分）全体」

### 医療費の推移

本市の医療費は、年々減少しています。

令和元年度の医療費5,818,877,800円のうち、65歳から74歳までの医療費は、3,453,242,460円と全体の59.3%を占めています。

図-8 医療費の推移（平成28年度～令和元年度）



資料：KDBシステム「医療費分析の経年比較」

## 生活習慣病に占める医療費（入院+外来）

上位5疾患の「がん」、「糖尿病」、「慢性腎不全（透析あり）」、「高血圧症」、「脂質異常症」での医療費は1,907,038,880円で、総医療費の32.8%を占めています。

表-13 生活習慣病における医療費（県・国との比較）

	本庄市		埼玉県		全国	
	令和元年度 医療費 (円)	割合 (%)	令和元年度 医療費 (円)	割合 (%)	令和元年度 医療費 (円)	割合 (%)
慢性腎不全(透析あり)	295,428,310	13.4	29,164,378,160	14.9	421,265,447,130	12.1
慢性腎不全(透析なし)	22,810,950	1.0	1,911,549,130	1.0	33,075,942,370	1.0
がん	875,744,200	39.6	82,379,342,110	42.1	1,526,167,807,180	44.0
糖尿病	343,103,960	15.5	29,090,900,580	14.9	516,153,679,010	14.9
高血圧症	228,087,850	10.3	18,211,248,580	9.3	335,968,829,640	9.7
高尿酸血症	3,811,120	0.2	353,695,550	0.2	6,413,990,610	0.2
脂肪肝	5,010,900	0.2	386,663,130	0.2	8,393,434,620	0.2
動脈硬化症	1,009,540	0.05	619,596,070	0.3	11,218,128,410	0.3
脳出血	49,968,270	2.3	3,534,395,870	1.8	62,413,239,890	1.8
脳梗塞	118,519,470	5.4	7,997,977,790	4.1	139,296,599,020	4.0
狭心症	86,596,080	3.9	6,874,291,870	3.5	127,872,364,900	3.7
心筋梗塞	16,920,920	0.8	1,940,667,950	1.0	33,353,749,690	1.0
脂質異常症	164,674,560	7.4	13,166,293,960	6.7	246,170,927,670	7.1
小計	2,211,686,130	100.0	195,631,000,750	100.0	3,467,764,140,140	100.0

資料：KDBシステム「地域の全体像の把握」

# 人工透析患者数の推移

令和元年度の新規の人工透析患者数は、14人になります。

(表-15 人工透析導入患者数の推移 (令和元年度))

# 虚血性心疾患と脳血管疾患の患者数の状況

平成31年から令和2年にかけて、いずれも割合が上昇しています。

表-40 虚血性心疾患の患者数の状況 (抜粋)

虚血性心疾患	総数	割合 (%)
平成31年4月度 (人)	761	3.9
被保険者数 : 19,286		
令和2年4月度 (人)	761	4.1
被保険者数 : 18,558		

資料: KDBシステム「様式3-5虚血性心疾患のレセプト分析」

表-41 脳血管疾患の患者数の状況 (抜粋)

脳血管疾患	総数	割合 (%)
平成31年4月度 (人)	655	3.4
被保険者数 : 19,286		
令和2年4月度 (人)	674	3.6
被保険者数 : 18,558		

資料: KDBシステム「様式3-6脳血管疾患のレセプト分析」

# 重複・多剤投与、重複・受診日数の状況 (令和元年度)

ひと月に3医療機関以上から重複した処方・・・165件 (13.8件/月)

3医療機関以上から3剤以上の重複した薬剤の処方・・・54件 (4.5件/月)

ひと月に3医療機関以上で10日以上の上診・・・705件 (58.8件/月)

5医療機関以上で10日以上の上診・・・70件 (5.8件/月)

(表-18 重複・多剤投与 (令和元年度)、表-19 重複・受診日数 (令和元年度))

# 後発医薬品の使用状況

本市の後発医薬品の数量シェアは上昇していて、令和元年度の後発医薬品の数量シェアは、76.1%となっていますが、県・国より低い値となっています。

(表-21 後発医薬品数量シェアの推移)

# 健診の状況

## 特定健診受診率・特定保健指導実施率

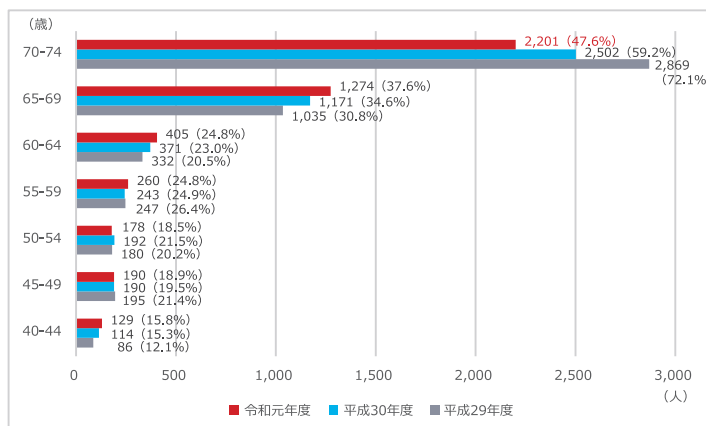
特定健診受診率は、平成29年度から横ばいです。70歳から74歳までの受診者数は、2,869人 (72.1%) から2,201人 (47.6%) へと減少しています。特定保健指導の実施率は以下のとおりです。

表-27 特定健診受診率・特定保健指導実施率

		第2期特定健康診査等実施計画			
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
本庄市 実績	対象者数 (人)	13,935	13,556	13,057	12,672
	受診者数 (人)	4,395	4,563	4,443	4,280
	特定健診受診率 (%)	31.5	33.7	34.0	33.8
	特定健診未受診率 (%)	68.5	66.3	66.0	66.2
	特定保健指導実施率 (%)	33.5	11.8	12.4	29.4
	積極的支援 (%)	0.6	0.0	0.0	0.6
動機付け支援 (%)		44.9	16.2	16.5	39.5
		修了者の割合			

資料: 本庄市・県「令和元年度法定報告 特定健診・特定保健指導保険者別実施状況」  
国: 公益社団法人 国民健康保険中央会「市町村国保 特定健康診査等実施状況」

図-17 特定健診年齢別受診者数 (実数) と受診率



資料: 埼玉県国民健康保険団体連合会「特定健診・特定保健指導実施結果状況」

# 特定健診受診パターン

3年連続未受診者は6,224人で、まだら受診は2,273人となっています。令和元年度の特定健診対象者は13,485人です。

令和元年度に、「高血圧症」、「糖尿病」、「脂質異常症」のいずれかで医療機関の上診歴があるが、平成30年度と令和元年度の特定健診未受診者は、2,779人です。

平成30年度に、「高血圧症」、「糖尿病」、「脂質異常症」のいずれかで医療機関を上診していたが、令和元年度は医療機関を上診しなかった人は、1,591人です。

(表-28 特定健診受診パターン、表-29 「高血圧症」、「糖尿病」、「脂質異常症」での医療機関受診者と特定健診未受診者、表-30 医療機関中断者)

# がん検診受診状況

本市の各がん検診の受診率は、年々向上しています。特に、「子宮頸がん検診」と「前立腺がん検診」の受診率が向上しています。

表一４３がん検診受診状況（抜粋）（％）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
胃がん	16.8	16.4	17.1
肺がん	18.7	18.4	18.7
大腸がん	17.5	18.7	18.8

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
乳がん	20.5	22.4	23.6
子宮頸がん	19.5	21.2	27.0
前立腺がん	21.4	26.6	28.2

## 第1期計画実施事業の内容・実績・評価

	実施事業	目標値	実施（令和元年）	評価
①	特定健康診査	受診率 60%	33.8%	受診率が伸び悩んでいる。生活習慣病のリスクを早期に発見し、疾病の発病・悪化を防止するために、受診率の向上に努める必要がある。
②	特定保健指導	実施率 60%	29.4%	実績は伸びているが、目標値には達していない。利用勧奨後の利用率は目標を達成している。効果的な勧奨方法について、引き続き検討していく。
③	重症化予防指導	検査値改善率 50% 人工透析移行者数 0人	0% 0人	人工透析移行者数は0人であるが、指導実施者数は目標に届いていない。
④	健診異常値未治療者への受診勧奨	勧奨後の受診者数 10人	7人	受診勧奨対象者の半数以上が勧奨後も医療受診をしていない。
⑤	治療中断者への受診勧奨	勧奨後の受診者数 10人	2人	より医療受診につなげられるよう工夫していく。
⑥	がん検診	受診率 40% 乳がん・子宮がん・前立腺がんは50%	16~29%	がん検診の受診率は、年々伸びているが、目標値に達していない。
⑦	多受診者指導	指導実施率10%	—	実績不足により評価できない。第2期計画にて、具体的な取組方法を検討する。
⑧	ジェネリック医薬品切り替え通知	ジェネリック医薬品シェア 80%	76.1%	ジェネリック医薬品数量シェアは、年々伸びているが、目標値に達していない。

## 重点課題

- ① 特定健診受診率が低い。3年連続未受診者とまだら受診者が多い。
- ② 特定保健指導の実施率は年度によってばらついており、目標値（60％）に届いていない。
- ③ 新規の人工透析患者数は14人となっていて、有病状況の割合では「高血圧症」に続いて「高尿酸血症」、「糖尿病」となっている。
- ④ 「高血圧症」、「糖尿病」、「脂質異常症」を判定する検査項目において、医療機関への受診勧奨判定値を超えている医療機関未受診者が多い。
- ⑤ 「高血圧症」、「糖尿病」、「脂質異常症」で医療機関受診者の特定健診未受診者および医療機関受診中断者が多い。
- ⑥ ジェネリック医薬品数量シェアは向上しているものの、国の目標値（80％）には届いていない。
- ⑦ 「重複・多剤投与」、「重複・受診日数」があり、医療機関への過度な受診の可能性が考えられる。
- ⑧ がん検診受診率は増加しているものの、更なる受診率向上が求められる（国と総合振興計画の目標値は50％）

## 中長期目標の設定

健診・医療情報を分析した結果から、

①医療費が高額、②長期入院、③人工透析、④要介護認定者の有病率が多い疾患のうち、令和元年度に医療費と患者の割合が増加している右の表の目標項目を減らすことを目標とします。

目標項目	令和元年度（実績）	令和7年度
虚血性心疾患の患者割合	4.1%	4.0%
	823人	679人
脳血管疾患の患者割合	3.6%	3.5%
	709人	594人
新規人工透析導入患者数	14人	11人

## 短期目標と優先順位

「虚血性心疾患」、「脳血管疾患」、「糖尿病性腎症」、リスク要因となる、「高血圧症」、「糖尿病」を減らしていくことを目標とし、「脂質異常症」および「メタボリックシンドローム」を減らすことを目標とし、優先順位をつけて取組を実施します。

### 優先順位1 特定健診受診率の向上

アウトカム	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
受診率（%）法定報告	33.8	35.3	36.8	38.3	39.8	40.3
対象者（人）	12,672	12,277	11,894	11,523	11,163	10,815
受診者（人）	4,280	4,334	4,377	4,413	4,443	4,467

### 優先順位2 特定保健指導実施率の向上

アウトカム	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
実施率（%）	29.4	30.0	31.0	32.0	33.0	34.0
・積極的支援修了者の割合（%）	0.6	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0
・動機付け支援修了者の割合（%）	39.5	40.0	40.5	41.0	41.5	42.0

### 優先順位3 糖尿病性腎症重症化予防

アウトカム	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
検査値改善率（%）	0	10	15	20	25	30
人工透析移行者数（人）	0	0	0	0	0	0

### 優先順位4 健診異常値者への医療機関受診勧奨

アウトカム	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
受診勧奨後の医療機関受診率（%）	21.9	24.0	26.0	28.0	30.0	32.0

### 優先順位5 治療中断者への医療機関受診勧奨

アウトカム	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
受診勧奨後の医療機関受診率（%）	18.0	20.0	21.0	22.0	23.0	24.0

### 優先順位6 後発医薬品の利用促進

アウトカム	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
後発医薬品数量シェア（%）	76.1	77.0	78.0	79.0	80.0	80.0

### 優先順位7 多受診者指導

アウトカム	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
重複受診者の改善率（%）	-	適正な受診勧奨をすることにより、令和7年度までに指導対象者3%減				
重複服薬者の改善率（%）	該当なし					
頻回受診者の改善率（%）	-					

### 優先順位8 がん検診受診率の向上

アウトカム	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
各がん検診受診率（%）	胃がん検診	17.1	18.0	19.0	20.0	21.0	22.0
	肺がん検診	18.7	20.0	21.0	22.0	23.0	24.0
	大腸がん検診	18.8	20.0	21.0	22.0	23.0	24.0
	乳がん検診	16.4	17.0	18.0	19.0	20.0	21.0
	子宮頸がん検診	17.1	18.0	18.0	19.0	20.0	21.0
	前立腺がん検診	28.2	29.0	30.0	31.0	32.0	33.0